

芦屋市報

発行所 芦屋市精道町93
青屋市役所
発行人 青屋市長 清 内海
編集人 山村康六
印刷所 オール出版印刷K K
毎月1回5日発行定価2円

本市の推計人口 (12月1日現在)

人口総数	53,573
男	26,007
女	27,566
世帯数	12,678

1月は市民税第4期分の納期です
1月30日(土)まで

電話も即時通話に
新年を迎え、さらに喜ばしいことと、及ぼすながら微力を傾け推進に協力してまいりました電話の即時通話開始がなされること、青屋学園の大学昇格、青屋高校の増築、医師会館、青屋開発株式会社の新築、等々の諸事業がみななさんに負担を強いることなく、つぎつぎ実現しようとしておられる中、何か長年の努力が報われ、一時に花開く喜びを迎えたように思われます。

おわりに
これらひとつとえに長らく辛苦抱へておられる方、市民各位との協力をお願い申し上げます。本年こそみなさんに喜んでいただける年であること信じております。成年を迎え、大きな発展が約束できるこの年を契機に、わたたくしは市政全般をますます伸展させ、青屋市をさらに飛躍させたいと考えております。何卒倍旧のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。年頭のごあいさついたします。



明日新聞社撮影

新年おめでとう ございます

新春のごあいさつ

芦屋市議会議長 南野辰之助

市民のみならず、明けましておめでとうございます。希望に満ち溢れ、前進の年である昭和三十五年の新春を迎え、つとめてごあいさつを申し上げます。

昨年を振り返りますと、東西両巨頭アイク、フルンチヨフ会談、また、連日ロケット打上げなど、世界情勢は科学の著しい進歩に伴い、政治的にも平和の方向へ力強く動いております。

国内には皇太子殿下のご成婚に引き続き、本年は清宮様のご婚儀を迎えることとなり、わが芦屋市においても市制施行十周年の輝かしい年に財政再建法の適用から脱し、自主的な地方自治体として積極的な発展へと大きく踏み出すこととなりました。

また市民サービスを目的とした市庁舎の八月末完成、市民会館・



伝染病院などの新築、市民病院の改築をはじめとする教育文化、保健衛生、厚生、下水道、下水道道路舗装事業の伸長、さらには山地一帯の整備など、市民の生活向上に努めてまいります。

われわれ市議会議員は昨年四月に選出されましたが、残された三年有余の任期は、国際文化住宅都市、青屋市の一層の充実を期するため、みなさまの代表機関として、その重大な責務を自覚し、みなさまの要望を正確に市政に反映させ、

市制 20周年の初春を迎え

芦屋市長 内海 清



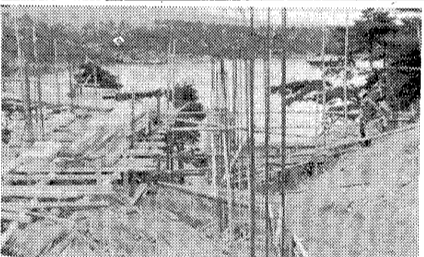
希望にみちた昭和三十五年の新春を迎え、謹んで新年のご喜びを申し上げます。

本年は昭和十五年に精道村が一躍市制をしてから二十年を数えいわば青屋市が成年を迎えた意気盛んな年でございます。

20年、前進の足あと
その二十年間、本市は教育、文化、住宅の町として発展を遂げ、昭和二十六年の「青屋国際文化住宅都市建設法」制定を契機として、小、中学校、幼稚園をはじめ市営住宅市営園、図書館、テニスコート等の建設を行い、さらには戦災復興の促進、道路の舗装整備、環境衛生の改善等、諸々々々歩みを進めてまいりました。しかし、大ききった戦禍の影響や、シャープ勧告による税制改革に起因して、他都市と同様苦しい財政を余儀なくされ、一時は一億七千万円の赤字をかかえ途方にくれたこともありました。

これを一挙に解消するため、昭和三十一年、一大決心をもって五カ年計画「財政を立て直すための計画」を策定し、地方財政再建法適用の適用を受けました。これは幸い市議会や市民各位の絶大なご協力、二十余年の赤字財政も昨年で立ち直し、本年からは全く健全な自主的な健全財政のもとで市政を運営できることとなり、何よりの喜んでいる次第であります。

市庁舎落成は今夏
その上、昨年より施工しております市民のシンボルといふべき近代的な市庁舎も今夏には落成を見ることがなつたほか、山手中心館、精道中第四期工事、霊園第三期工事や伝染病院、市営住宅の新築、阪神第二国道(市内)の完成、岩園町阪急



建築進む奥池畔ユースホステル



芦屋一有馬の道路工事も急ピッチ

まご健康をお祈りし、あわせてご協力をお願いする次第でございます。

年頭にあたりまして所懐の一端を申し上げます。

商業関係
器具、モーター等

商業関係
陳列ケース、戸棚、飾台、レジスター、ハカリ、ストープ、冷蔵庫、金庫、ロッカー、自転車、荷車等。

サービス業関係
旅館、料理店、飲食店等のネオサイン、蛍光灯、テレビ、ラジオ、計器類等、理髪美容室等の椅子、鏡、湯沸、電気バリカ、サインポール、ドライヤー洗面器、消毒器等。

自由業関係
病(医)院等の医療機械器具、医療関係器具、投薬関係器具等。ただし自動車、軽自動車及び原動機付自転車は償却資産の対象から除外してください。

償却資産の申告は 一月二十日まで

土地、家屋以外の資産で事業用に使用し、または使用していることがわかるものを所有している方は来る一月三十一日まで、当該資産の所在、種類、数量、取得時期、取得価額、耐用年数、償却価額等を本年一月一日の現況によって申告し

1960 市政カレンダー

1月	4日 市機関用	17日 ペスタロッ	28日 3月
2月	17日 警察 28日 3月	3月	1日 緑化運動始
3月	1日 緑化運動始	10月	1日 国勢調査
4月	10日 婦人週	11月	10日 市制20周年
5月	1日 赤字運動	12月	4-10日 人権週
6月	4-10日 歯の衛		
7月	20日-8月20日		
8月	1-7日 健康週		
9月	15日 基米選挙人		
10月	25-31日 結核予		
11月	10日 市制20周年		
12月	4-10日 人権週		

校工区展
定例市議会、市民税第一期
分納期
20日-8月20日
水練学校開校 中

とんぼの で(は)う?

「最近の子供は礼儀を知らない。修身科がなくなつて道徳なんか学校で教えないからさう。道徳教育は一日も早く復活すべきである」という声をよく聞きます。ところが現在学校では道徳の時間が設けられていながら、自分ごとをたなびあけてさうしたことをおっしゃる大人の中にこそ、もう一度修身の勉強をしていただきたい人があります。先ごろの広報地域懇談会でも各所で話題になっていました。今日、今に於ては「道徳」が叫ばれていますが、道徳を担う人がいます。少くとも道徳は、道徳教育は一日も早く復活すべきである」という声をよく聞きます。ところが現在学校では道徳の時間が設けられていながら、自分ごとをたなびあけてさうしたことをおっしゃる大人の中にこそ、もう一度修身の勉強をしていただきたい人があります。先ごろの広報地域懇談会でも各所で話題になっていました。今日、今に於ては「道徳」が叫ばれていますが、道徳を担う人がいます。少くとも道徳は、道徳教育は一日も早く復活すべきである」という声をよく聞きます。ところが現在学校では道徳の時間が設けられていながら、自分ごとをたなびあけてさうしたことをおっしゃる大人の中にこそ、もう一度修身の勉強をしていただきたい人があります。

1月 4日 市機関用

2月 17日 ペスタロッ

3月 1日 緑化運動始

4月 10日 婦人週

5月 1日 赤字運動

6月 4-10日 歯の衛

7月 20日-8月20日

8月 1-7日 健康週

9月 15日 基米選挙人

10月 25-31日 結核予

11月 10日 市制20周年

12月 4-10日 人権週

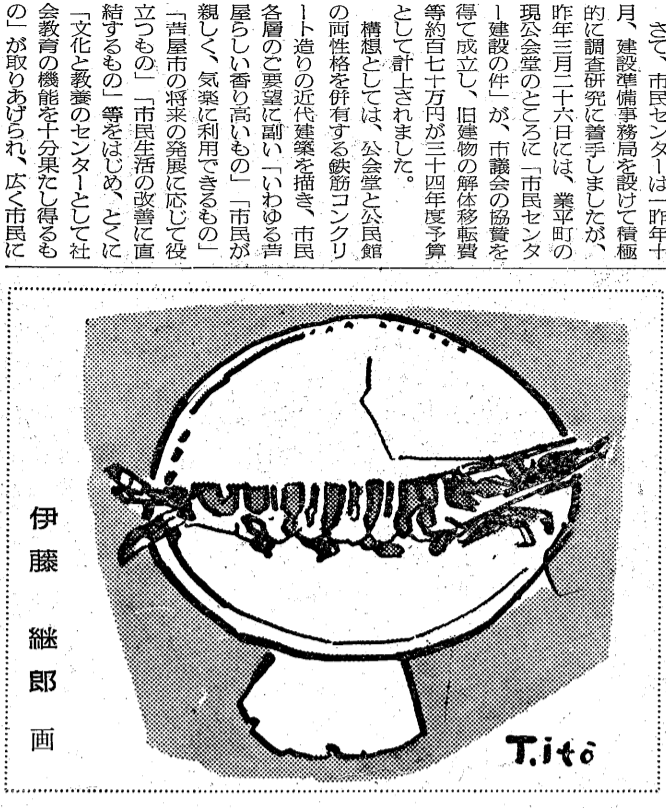
親しみやすく、芦屋らしい 文化と市民センター

消防署建設とあわせて検討中

近代文化都市として欠くことのない、市民生活の向上に資するものとして、市民センターの建設が、本市の発展に不可欠のものと見られており、市民多数の方々の要望も高く、市当局は、鋭意調査を進め、建設の準備を進めようとしている。

市民センターは、昨年十月、建設準備事務局を設けて積極的調査研究に着手したが、昨午三月二十六日には、業平町の現公会堂のところに「市民センター」建設の件が、市議会の協賛を得て成立し、旧建物の解体移転費等約百七十万円が三十四年度予算として計上された。

構想としては、公会堂と公民館の両性格を併有する鉄筋コンクリート造の近代建築を描き、市民各層の要望に副い、「いわゆる芦屋らしい香り高いもの」市民が親しみ、気楽に利用できるもの、「芦屋市の将来の発展に役立ち、市民生活の改善に直結するもの」等を旨とし、「文化と教養のセンター」として社会教育の機能を十分果たし得るもの」が取りあげられ、広く市民に



伊藤 継郎 画

次いで消防庁舎については、これまた必要が感じられており、さきの「市民センター」建設計画に併せての案を、その後の実現に努めたが、その後の具体的な計画が進むにつれて、立地条件、市庁舎の狭いこと、その他運営上の難点に直面したため、むしろ最善の場所に、至急近代的な独立庁舎を建設し、積極的にその機能を発揮の万全を期すべく、あつていよいよになりなりました。

また、市民センターは、昨年十月、建設準備事務局を設けて積極的調査研究に着手したが、昨午三月二十六日には、業平町の現公会堂のところに「市民センター」建設の件が、市議会の協賛を得て成立し、旧建物の解体移転費等約百七十万円が三十四年度予算として計上された。

冬空にお気の毒な方々へ 暖かい慰問の金品

九人に市から敬老金三千元(一部は三千元相当品)を、十月十七日から約一週間わたって市長みづから各家庭を訪問し、「寒さにお年よりを慰問する内海市長



お年よりを慰問する内海市長

ます十二月十一日、市内の未引揚者留守家族一家庭に、市長、社会福祉協議会長、福祉事務所長らがお正月用にと、天ぷら油、味の素などの詰合せを各家庭にお届けしました。また二十二日には、市内の生活保護者二〇〇世帯に砂糖、タオルなどの慰問品に四〇〇円のお年玉を、要保護者一十一世帯には千円のお年玉をお渡しして喜んでいただきました。二十五日にはからだの不自由な二十六人の子どもさんに運動靴をプレゼントしました。これらさややかながら市民の温かいお心ごもった金品が、みなさんに心から喜んでいただけたので市長以下、係は大いに感激しています。

お年よりには敬老金
八十五歳以上の九十九人へ
市内の八十五歳以上の老人九十

長とする七名の特別委員を設け、今後の両事業が完成するまで、引きつづき調査研究と事業の推進にあたられることになったのは、まことに幸甚の至りです。

以上市民センター及び消防庁舎建設についての事業の最近の概要を記しましたが、みなさんの絶大なご支援をお願いする次第です。三月十日には、久副副議長を委員

民生委員 追加される

決定がなされた。追加される。大東、小植各町担当の委員が、つきのおりきま

三保育所で又マヌ
市長のサンタクロース
市内の三保育所(こども園)で、打出、大東)ではライオンクラブといつしよに楽しいクリスマスパーティーを開きました。はつこ保育園は十二月十九日、打出、大東の両保育所は二十日にそれぞれ楽しい一日を過ごしました。当日は市長さんがサンタクロースになって男の子にはひょうろを、女の子には

愛の持寄りの成果
毎年度実施している敬老愛の持寄り運動は、市民のみなさんの協力により、十二月十日現在、三万五千七百四十七円にのぼる多額の浄財が集まりました。また衣料その他が二七五点、りんご、みかんも一箱ずつ届けられました。これらは

お人形をプレゼントし、こどもの好きな市長さんは目ぐるのいしが、しきも忘れたかのように慈愛に満ちたサンタクロースになりきって、お話を聞かれました。また、ライオンクラブからお話を聞かれました。

どしどし「意見」を 行政苦情相談所を開設

兵庫地方行政監察局が1月20日、お話を聞かれます。

行政苦情相談所を開設
兵庫地方行政監察局では、今回芦屋市内でも苦情相談所を開設し、市内外官公庁のあらゆる仕事について、苦情相談に際することになりました。登記、戸籍などの窓口事務に関する苦情、教育に関する苦情、福祉に関する苦情、土木事業に関する苦情、公営住宅に関する苦情、日頃皆さんが抱えている苦情をお聞きし、ご相談に応じます。ご遠慮なくこの機会をご利用ください。

第2回 芦屋市民団基大会
1月15日午前9時から
大原町 竹園旅館
200円
市内在住または在職者
1月12日までに市内の団基クラブまたは公民館へ、級級不問
主催 市内8団基クラブ

第9・10回市議会

公営住宅用地買収など可決 市民会館建設に特別委 消防庁舎

第九回臨時市議会の第一日が十一月十九日に開催されたことは、前号でお知らせしたとおりです。第二日は十一月三十日午前十時から打出公会堂で再開され、第一日の会議、委員会付託となった議案について休会中に審議を行なった結果の報告がありました。

まず、総務常任委員長から第83号議案の打出浜町一四七の一番

員提出議案3号として雅緻園観光株式会社計画のヘルセンタ1について慎重に諸般の要素を勘案し、審査を継続し、異知事の方針決定後において冷静に事象のなりゆきを見定め、住民の福祉を守るため最善の結論を見出す旨の決議がなされました。また、打出市屋共有地市屋市東山一帯地の一、山林五七、一平方メートルを財団法人松尾青英会に売却する土地売買契約締結について反対、また山手町にヘルセンタを設置することに反対の旨の請願が提出され、総務常任委員長に付託されました。さら

33年度決算
は委員会付託
即ち、一般会計(特別会計)上水道費、市立市立病院費、地方競馬費、競輪事業費、打出市屋共有山、芦屋市市屋の各歳入歳出決算は、決算特別委員会の設置を決定し、付託審議されることになりました。

お人形をプレゼントし、こどもの好きな市長さんは目ぐるのいしが、しきも忘れたかのように慈愛に満ちたサンタクロースになりきって、お話を聞かれました。また、ライオンクラブからお話を聞かれました。

項目	内容
位置	東経一三五度九分、北緯一三四度四分
広さ	東西一、〇八五、南北七、五三三、面積一六、〇六六平方メートル
人口	五三、五七三(男二六、〇七二、女二七、五〇一)
市議会	定数三〇名、総務、文教、民生、建設の四常任委員
市長	内海清、事務局長は助役吉井洋、収入役北口正道
市税	平均負担額は市民一人当たり八、〇三八円
市債	合計二億五千九百九十九万九千九百九十九円、その内特別会計計四千三百四十四万九千九百九十九円
生活保護	三七六世帯、八四八人、扶助費月額一、二二〇円
伝染病	発生一七九、死亡一
農家	七八戸、耕地二八、三〇六ヘクタール(田一五、一〇八、畑一三、二〇八)
漁業	一六戸、漁獲高一、二七九、三九七
商店	六六、年間売上、八八〇、九七九
事業所数	一、五七〇、従業員、六二五
市内道路	延長一三、一五〇、舗装五、七四四
水道	加入者五、二二九
電報	給水戸数二、〇四九、年間配水量四、一九五
電話	一六三立方
消防	年間消費量一、〇七七、一三、七〇七
警察	職員八〇人、犯罪発生八七三件、検挙五三三件
学	職員三〇人、消防員一三二、消防自動車八、火災は年間一四件、損害、四三九、五五五
教職員	高等学三、中学校三、小学校五
生徒児童	三、〇八二
公営住宅	四五〇戸(他に分譲住宅二六戸)
主要文化施設	図書館(蔵書五、〇四〇冊)、公民館、市立病院、黒川古文化研究所、保健所、警察署、消防署、三田川治政教育院
芦屋十景	三田川の散策、芦屋の松林、親土家、高野の滝、高野の滝ハイキング、ロックガーデンの奇勝、城山の展望、奥池キャンプサイト(以上芦屋十景)、芦屋ゴルフ場、芦屋海水浴場、芦屋球場



教育と文化

こどもたちの願い

広いお庭で遊ぶこと

宮川幼稚園

「先生、お庭で遊ぶことをお願いします」
 「僕、お庭で遊ぶことをお願いします」
 「わたしも」
 「先生、お庭で遊ぶことをお願いします」
 「わたしも」

元日の朝、登園して来た子どもたちの顔は清々しい。平常とは違朝の経緯は共通の話題となり、活発な話し合いの場を展開している。一生懸命に友だちの話を聞き、自分の経験や話を話している子どもたちを前にして、先生は「お庭で遊ぶことをお願いします」と話している。子どもたちは「お庭で遊ぶことをお願いします」と話している。

先生の助手をつとめる

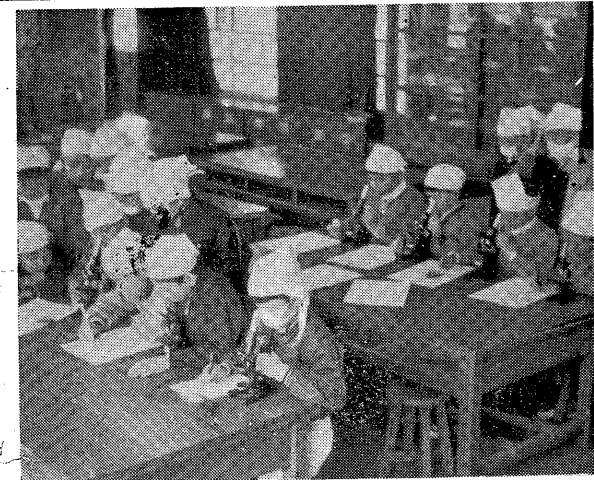
児童会の科学班員

精道小学校

児童会の中に科学班があり、班員は各組から選ばれた五人の子どもたちで、自分の研究をするというよりも、みんなのために役立つための研究をする役目をもっています。このような班が他に十五あり、組の生徒は、必ずこの班に入る仕組みになっています。従って、その活躍度も差が出てくるが、科学班はそれが活躍しているが、科学班はそれほどもないという現象が起きています。次は、この班の活躍の様子を、一回行なっています。

班員は毎日、気象観測をして、その結果をまとめておきます。このデータは、ちがって自分の理科の勉強のときに生の資料をなすのに、大きな助けになります。

班員は、先生の助手として、実験の準備、手伝い、あと始末、実験装置のしり方、ガラス管の曲げ方などは、顕微鏡の扱いなど、その組で実験するとき、大きな助けになります。



写真は熱心に顕微鏡をのぞく豆科学者たち

の基礎訓練がなされます。特に、薬品類はその性質を、はつきりと認識させて、正しい取扱いや置き場所、調査の方法などを身につけて、安全な実験助手が活躍できるように指導されています。また、女子班員も、正しく使用できる習慣を身につけています。

男女混声合唱で

関西地方 決勝大会へ

精中音楽部

昨年十一月六日(日)午後二時から、津市立小学校で行なわれた昭和三十四年度(第六回)MBS子ども音楽コンクール兵庫東部地区予選、関西学院中学校音楽部と六に代表して選ばれ、十二月二十四日大手前会館で行なわれる関西地方決勝大会に出場することになりました。



先般NHKのコンクールでは、たった十秒間の時間超過で失格という文字どおりの悲劇を味わった先のことから、今度はその意気に伴い、顧問先生、松本部長はじめ全音楽部員が燃えています。この関西地方決勝大会で優秀な成績をおさめると、三月に行なわれる予定の全国大会に出場することになります。

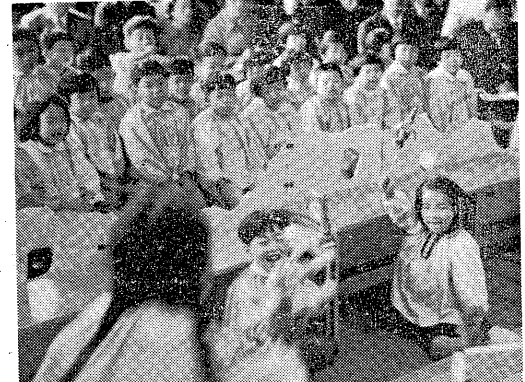
一日も早く安定した生活ができるように祈る。
 宮幼の子もたちへの一九六〇年のお年玉は、元氣一ぱいあてぶことのできる園庭が与えられるように、願う心でいっぱいである。

さくら、を男女混声合唱で練習を受けました。
 昨年度第五回コンクールには、若本明志君(普高一年在学)が独唱の部で全国第二位という素晴らしい成績をおとしています。伝統を重んじて、音楽部の前途に幸あれと祈っています。(左上海真)

私たちの教育計画

(精道)幼稚園

美しく明るい環境の園舎をつくらせて頂くのも、早や二年。この子供たちの立派な園舎は、その一つ一つの遊具にも、一本一本の植木にも、子供を心から愛するおとなの善意がこもって整って来ました。私も教師は、この恵まれた環境の中で、ひとりひとりの子供が精一杯生活し成長してくれるために、どう手を差し伸べようかと一生懸命考えてきました。



園児の劇あそび

十一月二十六日に発表会をもちました。これは、私どもの教育計画による子供たちの生活を実際にみて頂いて、批判や指導を受けてみたいという、ひたすら願っていたら、実現しました。

多彩な学芸会

宮川小学校



平素の学習をまとめて発表する学芸会は、昨年の十一月二十九日に行なわれ、子どもたち自身が盛りあげて学芸会のふんいきを醸し出したもので、児童の一人一人の演技に力が入っていたように感じられました。とりわけ音楽の面では、例年にならぬほど、格段の進歩があがったことがわかりました。

三年生の劇「泣いた赤鬼」照明や音楽効果、舞台装置、服装等を極力簡略した舞台上の演技は、単に観るものではなく、子どもたちの肉体的な演技、児童たちが盛りあげていく学校劇本来の姿を、かかえることができました。

市長が年頭のあいさつで述べられているように、本市の青少年問題は、新しい年を迎え、新たな抱負と夢をもって、進んで行きたいと考えています。昨年、青少年育成対策協議会の発足を第一に、日独交歓、幹部会の結成等基礎づくりを一年目を送りました。青少年問題については、いままじいじいまでもなく、その国の将来を見ようとする者は、その国の青少年を見ようといわれ、宝一とまでいわれています。

ユースホステル完成の年きたる 国の宝 青少年を伸ばそう

ユースホステルの完成
 テルの完成
 奥地のほかに、鉄筋二階建てのユースホステルが、五月には完成する予定です。ホステルの利用のみならず、市内青少年がホステル運動を通じて健全な集団生活の訓練を受け、良い市民としての素地を育むための、修養の場、育成の場となるようにしたいと考えています。

ユースホステルの完成
 テルの完成
 奥地のほかに、鉄筋二階建てのユースホステルが、五月には完成する予定です。ホステルの利用のみならず、市内青少年がホステル運動を通じて健全な集団生活の訓練を受け、良い市民としての素地を育むための、修養の場、育成の場となるようにしたいと考えています。

交歓活動の推進
 昨年は日独交歓が行なわれ、今年度は、全国都市交歓友好都市交歓、さらにオリンピック大会の際、ローマにおける日独交歓等数多くの交歓会が予定されています。他市や外国との交歓を決して取っかき、健康な青少年の育成が、重要な急務であることを強く考えさせられます。

立図書館(電話五九七八)

新刊書到着
 ○戒能通孝、裁判
 ○石原明、日本の医学
 ○電報、猪俣武、昭和現
 ○菅野徹、代史
 ○菅野徹、代史

図書館
 百城の鹿島、お天気が
 谷崎武、働く女性の
 ポリ、いかにして問
 ○三木公久、学生人
 達人、青年の生き方
 ○中村草田男、俳句
 ○H・レイト、太平
 ○清水義、中国経済
 ○丹羽文雄、幸福への
 光治良、坂の上の家
 ○高橋正人、デザイン
 ドブック